

政治家になると
決意した細野は、

選挙区として
静岡県・三島を
選んだ

細野豪志(28才)

妻と生後4ヶ月の娘

ここに運命を
託すぞ……!

ガッ

選挙で勝てる
見込みはゼロに
近かった

日本の政治を
変えなければ
なりません!

選挙に必要な
「地盤(支援者)・
看板(知名度)・
カバン(金)」の
全てが無い

しかし
状況は厳し
かった:

ライバルは
実績があり地元
に根付いた大物政治家

野ごうし



民主党

誰?



一方の細野は
全くの「よそ者」:

保守二大政党に
なったと思つたのに
民主党員は
三人しかいない……

孤独な戦いだ……

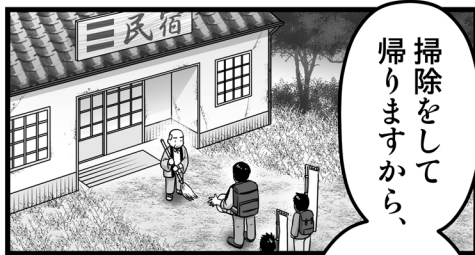


トポ
トポ……

体力と時間だけはあった
細野はボランティアの
大学生と無謀にも、



歩いて伊豆半島を
一周する行動にでた



掃除をして
帰りますから、

素泊まり
2000円で
泊めてもらえ
ませんか？



お腹が減った
だらうから、
お刺身とご飯を
出してあげるよ

ニ

温泉にも
入りな

ありがとうございます！
ございます！



孫の将来が
心配で：

歩いて地元を
回ること、

その地で生活する
人々の話をじっくり
聞くことができた

ご恩は
忘れません！！



私は孤独
なんかじゃ
なかった！

この土地が
大好きだ！

少しずつ、
細野を支援する
輪が広がっていく



そして
2000年6月

怒涛の選挙戦に
突入する

私にとって
大切なのは、
相手候補に
勝つことでは
ありません！！



大きく
開いて
しまった
政治家と国民の
あいだの溝を
埋めることです！！

私がやりたいのは、
この国を守るための
安全保障と、

皆さんの
お孫さんたちの
未来を守るための
社会保障の
充実です！！





地元のためにも
全力を
尽くします!!

伊豆の未来を
私に託して
ください!!

ドンサン!

そして奇跡は
起きた!!

28歳の若き
衆議院議員が
誕生した!!

当選
細野 豪志

ヤッヤッ!!



落下傘候補
だった私は、
選挙区を歩く中で
地名を覚え、

人と触れ合って
地域への思い入れを
強くしていった

ゼロから
支えてくれた
人たちのためにも

私には泥を
すすってでも
政治家として結果を
出す責任がある!



豪志スピリット

